



令和8年度（2026年度） 当初予算の概要

一般会計当初予算の総額



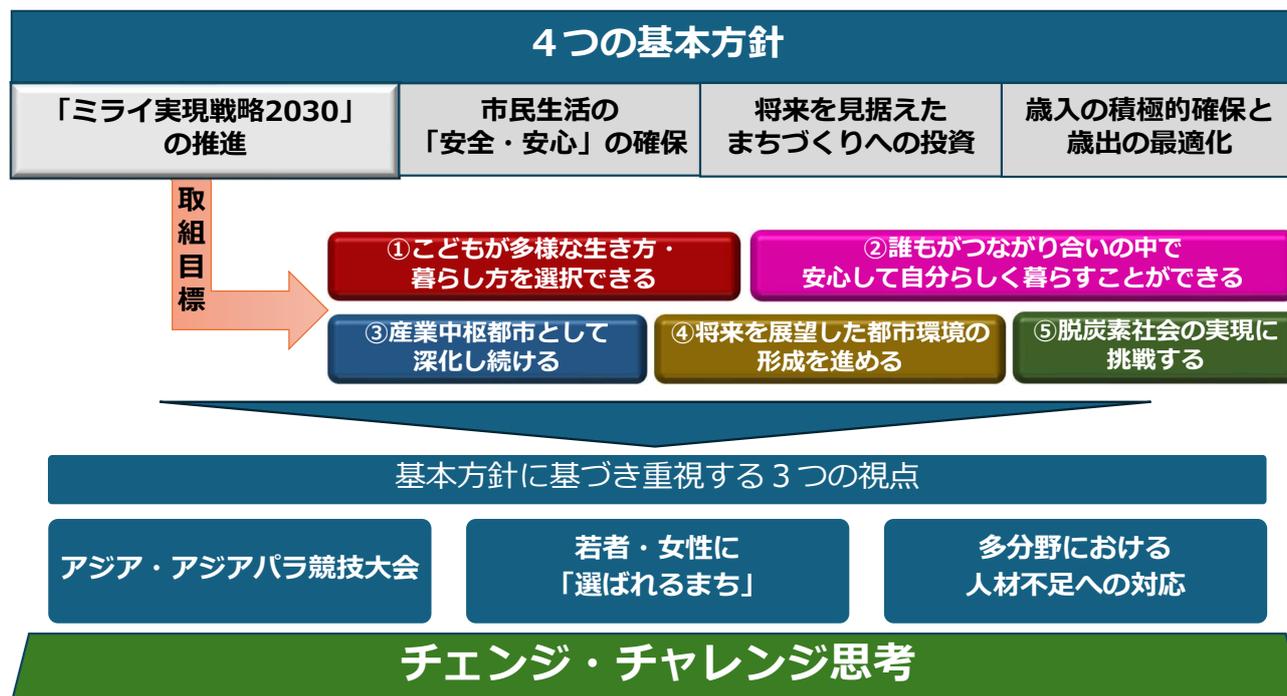
2,118億円 過去2番目の予算規模

(前年度比) $\Delta 79$ 億円[$\Delta 3.6\%$] 過去最高2,197億円(令和7年度)

(参考) 特別会計 741億円 +31億円[+4.4%]

企業会計 372億円 + 6億円[+1.7%]

令和8年度当初予算編成方針



2

令和8年度予算におけるチェンジ・チャレンジ

ミライ志向で将来の社会を常に想像し、
 チェンジ・チャレンジ思考で機動的かつ柔軟に変化し続けます。



- **全国に先駆けた「とよた地域クラブ活動」への完全移行**
 地域や企業、大学等と連携し、こどもたちが望む活動に参加できる環境整備を推進します。
- **世界ラリー選手権の開催**
 新たな競技コースを設置し、初の春開催となる大会を市内全域で盛り上げます。
- **第5次教育行政計画の始動**
 探究的な学び、少人数学級、学校施設の多機能化を始め魅力的な学校づくりを推進します。
- **棒の手会館の展示リニューアル**
 体験型の展示を取り入れるとともに、近隣の地域資源を紹介し周遊を促します。
- **豊田貞宝次世代産業地区用地造成事業の推進**
 愛知県企業庁と連携しながら、事業の早期完了を目指し、推進体制を強化します。
- **豊田市駅西口・東口整備の推進**
 豊田市駅の西口施設の供用を開始するとともに、東口駅前広場の整備などを実施します。

3

**新たな「つながり」の創出・
「にぎわいを生かして愛着・誇りを育む取組」の機会の提供**

○こどもたちへの観戦機会の提供

市内会場で国際レベルの競技を観戦

○各種イベントの実施

採火式、聖火リレー等
豊田市駅東口の公共空間での盛り上げイベント

○豊田市の魅力発信

本市のイメージを高めるプロモーション
豊田小原和紙のノベルティの配布
市内産のお米を使用したパックご飯の配布
自動運転技術を含む先進的なモビリティのPR

○パラスポーツの振興

市内開催競技の魅力やわがまちアスリートの活躍の発信
パラスポーツ体験会の実施



○アジア各国・地域に関する異文化理解の促進

小中学校でのアジア各国・地域学習の実施
学校給食での大会参加国にちなんだ料理の提供

若者・女性に「選ばれるまち」

**「自分の希望する暮らしが実現し、
ミライを描くことができるまち」**

○新たな結婚・出産・子育て支援

結婚を希望する若者へ出会いの場を創出
地元企業と連携した「結婚・出産祝い品」の贈呈
2歳児・5歳児の健康診査の実施

○「（仮称）D E & I 推進協議会」の設置による働きやすい職場の推進

女性、高齢者、障がい者、外国人等の幅広い人材が働きたいと思えるまちの実現のため、
専門家や企業等と連携し、機運醸成及び環境整備を推進

○女性に魅力ある雇用や職場の創出

女性就業率の高い業種を対象にした進出意向調査等を実施

○新たなプレイヤーへの支援

新たにSENTANの設備を活用してアイデアをカタチにするものづくり体験等を提供

多分野における人材不足への対応

**人材不足に対応する
持続可能な仕組みづくり**

○新たな人材確保

製造業・福祉分野を始め、多様な人材確保の推進
市内事業者と外国人留学生との交流の場づくり
地域おこし協力隊や集落支援員の活用

「ミライ実現戦略2030」の推進

施策別事業集P1,2

取組目標① こどもが多様な生き方・暮らし方を選択できる

地域資源を生かした「遊び・学び・体験」の機会の充実

- 拡** とよた地域クラブ活動の推進 3億8,735万円
令和8年9月の完全移行に向けて、地域や企業、大学等と連携し、こどもたちが望む活動に参加できる環境を整備
- 拡** 地域スポーツの推進 3,194万円
地域スポーツクラブと連携し、こどもを始めとした多世代の身近な場所でのスポーツ環境を整備
- 地域体育館等の空調設備導入 10億8,218万円
- 新** 学校施設の多機能化 1,580万円
こどもから大人まで多世代にとって多様な学びや交流の拠点となるよう、運用に向けた制度設計を実施

自ら考え判断する力を育む教育の推進

- 新** 探究的な学びの推進 500万円
こどもたちが、人や社会とのつながりの中で、自らの意思で問題の解決に向けて行動する力を育成
- 拡** アントレプレナーシップ教育の推進 555万円
高校生に加え、小中学生を対象とした新たな体験プログラムを実施
- 新** 魅力ある教育環境の検討 1,269万円
山村地域及び五ヶ丘地区の学校再編の検討のため、住民ワークショップを実施
- 拡** きめ細かな教育の充実 4億9,429万円
市独自の少人数学級の運営や少人数指導を実施

6

「ミライ実現戦略2030」の推進

施策別事業集P2,3,4

取組目標① こどもが多様な生き方・暮らし方を選択できる

まちの歴史・文化・芸術や自然等をミライにつなぐ

- 拡** 棒の手会館の展示リニューアル 1億696万円
令和9年3月予定
体験型の展示を取り入れるとともに、近隣の地域資源を紹介し周遊を促進
- 新** 歴史文化資源等を生かした誘客促進 1,607万円
山城や公共施設等の多様な資源を活用した面的な誘客、周遊の促進及び魅力の発信
- 拡** 地域資源を生かしたまちづくりの推進 1億7,879万円
下山地区の三河湖周遊道路の整備
藤岡地区のふじの回廊周辺散策路の整備



「クルマのまち」の更なる魅力の向上

- 世界ラリー選手権の開催 12億4,857万円
開催予定：令和8年5月28日～31日（初の春開催）
- 拡** 魅力を高める取組の推進 4,500万円
ラリージャパンの開催に合わせて、にぎわいを創出する取組を実施するとともに、令和8年度は、アジア・アジアパラ競技大会と連携したイベントを実施
- 拡** 先進技術を使った移動支援事業の推進 2億1,521万円
公共交通と連携した自動運転技術の導入を目指し、公民連携による実証実験を実施するとともに、大規模イベントでのPRを実施



7

「ミライ実現戦略2030」の推進

つながる つくる 暮らし楽しむまち

施策別事業集P5,6,7



取組目標② 誰もがつながり合いの中で安心して自分らしく暮らすことができる

結婚・出産・子育て支援の充実

- 新** 若者の出会いの場の創出 652万円
豊田市の魅力を生かした婚活イベントを開催
- 拡** ライフデザイン形成の支援 596万円
若者が子育て家庭を訪問する「家族留学」を新たに実施
- 新** 結婚・出産お祝い品の贈呈 231万円
地元企業と連携して豊田市の魅力ある商品等を贈呈
- 拡** 健康診査の実施 4億856万円
新たに2歳児及び5歳児も対象に、乳幼児健康診査を実施
- 拡** 乳児保育ニーズへの対応 1億362万円
高橋こども園、野見こども園での乳児受入れの開始
あいあい、上郷こども園の一時預かり受入枠の拡大

地域や多世代がつながり合う機会の充実

- 拡** 持続可能な地域運営の実現 6億6,173万円
自治区業務のデジタル化支援や自治区への交付金増額
- 拡** 都市と山村の共生の推進 3,530万円
移住希望者への積極的アプローチによる移住・定住を促進
- 新** 福祉人材プラットフォームの運営支援 1,800万円
社会福祉協議会と連携し、担い手づくりに関する新たな取組の創出・連携・共有を促進
- 拡** 孤独・孤立の予防 1,222万円
公民が連携して市民や団体同士がつながり合う機会を創出
- 拡** 多文化共生の理解促進 1,237万円
日本語教室の開催によるコミュニケーション支援
多文化共生リーダーを養成し、地域での協力体制を強化

8

こども・若者への主な施策

つながる つくる 暮らし楽しむまち



小・中・高校生

新生活期

家族形成期

主な施策

- 新** 探究的な学びの推進
 - WE LOVEとよた教育プログラム
 - 中学生と地域の大人による対話的な学びの推進
- 拡** アントレプレナーシップ教育の推進
 - 高校生等バス通学者への支援
- 拡** きめ細かな教育の充実
 - 高卒人材と企業の就労マッチング支援
- 拡** 学校教育におけるICTの活用
- 拡** とよた地域クラブ活動の推進
- 拡** 多様なこどもの居場所づくりの推進
- 新** 若者の出会いの場の創出
- 新** 結婚・出産お祝い品の贈呈
 - 結婚新生活者への支援
 - 新生活に向けた賃貸住宅のリノベーション支援
 - 先進医療を用いた不妊治療への補助
 - 妊娠期からの相談支援
 - 産前産後の子育て家庭への支援
- 拡** ライフデザイン形成の支援
- 拡** 0～2歳児受入拡大
 - 一時保育プラス事業
- 拡** 乳幼児健康診査
 - とよた急病・子育てコール24での相談対応
 - 放課後児童の健全育成
 - こども医療費の無償化
 - 第2子保育料の無償化
 - こども園・小中学校の給食費の無償化
 - 公共施設の無償化

9

「ミライ実現戦略2030」の推進

施策別事業集P8

取組目標③ 産業中枢都市として深化し続ける

ミライを支える産業の創出と育成

- 新** 貞宝地区産業用地整備の推進 955万円
愛知県企業庁が事業主体となって進める用地造成事業の早期完了に向けた用地交渉や関係機関との調整を実施



※ 当該区域は、今後検討を進める中で変更となる可能性があります。

- 設備投資の促進** 16億3,184万円
事業所の新設、増設及び既存事業所での設備投資に要する費用を補助

- 新事業展開に対する支援** 2,476万円
新規事業創出プログラム「SPARK」の2つの事業計画策定コースにより、新規事業に挑戦するきっかけを提供

- 新** イノベーション創出の促進 8,800万円
ものづくり分野におけるスタートアップの事業化やオープンイノベーション等の事業費を補助

- 拡** 新たなプレイヤーへの支援 5,355万円
とよたイノベーションセンターの技術・経営相談や、SENTANの設備を活用してアイデアをカタチにするものづくり体験等を提供

- 拡** 商業・サービス業の担い手創出 433万円
新たに創業希望者によるマルシェを開催

10

「ミライ実現戦略2030」の推進

施策別事業集P8,9

取組目標③ 産業中枢都市として深化し続ける

多様な人材の活躍と柔軟な働き方の実現

- 新** 女性に魅力ある雇用や職場の創出 1,699万円
外部人材である専門フェローを新たに登用し、女性就業率の高い業種を対象に進出意向調査等を実施

- 女性のキャリア形成の推進** 4,827万円
女性しごとテラスの運営等による就労支援

- 拡** 外国人の就労支援 550万円
市内事業所を対象に受入れに関する啓発等の実施
就労に向けた日本語教室や若年層キャリア教育の実施

- 福祉・介護人材の確保** 2,679万円

- 新規就農者の定着支援** 5,775万円
就農後の経営に必要な機械・施設の導入等を支援

- 拡** 働きやすい職場の推進 1,046万円
公民連携による「(仮称)DE&I推進協議会」を新たに設置



11

「ミライ実現戦略2030」の推進

取組目標④ 将来を展望した都市環境の形成を進める

次代につなぐ快適な都市環境の実現

都市拠点への暮らし機能と居住誘導の推進

9億340万円

三河豊田駅前地区など優良建築物等整備事業への民間補助

公共施設・公有地の最適化の推進

4,608万円

将来を見据えた公共施設の再編や公有地の利活用の検討を実施

新 公共施設のトイレ洋式化の推進

2,458万円

市民利用が見込まれる公共施設のトイレの洋式化に向けた調査を実施

幹線道路ネットワークの強化

20億2,409万円

(令和7年度3月補正 1億2,400万円含む)

(都)高橋細谷線、(都)豊田刈谷線、豊田南・北バイパス関連市道、国道301号関連市道等を整備

多様な人をひきつける中心市街地の魅力向上

魅力的な都心形成の推進

35億5,564万円



拡 中心市街地活性化の促進

6,029万円

西口ペDESTリアンデッキ広場を活用した取組を実施

新 スポーツパークの開設

5,689万円

令和8年9月予定

民間活力を導入し、人工芝グラウンド2面を中央公園に整備



12

「ミライ実現戦略2030」の推進

取組目標④ 将来を展望した都市環境の形成を進める

山村地域の持続可能な仕組みづくり

拡 持続可能な住民自治の形成支援

995万円

集落運営の見直しの伴走支援を実施

新 新たな人材の活用

2,601万円

地域おこし協力隊及び集落支援員の活用

拡 移住・定住の支援・促進

1億7,771万円

空き家改修・片付けに対する補助、空き家・空き地情報バンクの運用、空き家を活用した起業支援、移住希望者へのお試し居住、マーケティング戦略の策定

拡 多様な居住先の確保

2,163万円

住宅用地や賃貸住宅等、居住先の確保に向けたニーズ調査の実施

安全に暮らすことができる災害に強いまち

民間木造住宅の耐震化の促進

6,375万円

公共インフラの防災対策

14億5,002万円

災害に備えた道路・橋りょう・河川の防災対策の実施

上下水道施設耐震化等の推進

21億7,355万円

(令和7年度3月補正 7億5,983万円含む)

上下水道一体で耐震化を推進するとともに、雨水管路の整備やポンプ施設を更新

拡 災害用便槽整備の推進

5,980万円

マンホールトイレ整備の加速化

地震ハザードマップの見直し

838万円

国の南海トラフ地震被害想定見直しを受けた被害予測調査を踏まえ、地震ハザードマップを見直し

13

「ミライ実現戦略2030」の推進

つながる つくる 暮らし楽しむまち

施策別事業集P13,14



取組目標⑤ 脱炭素社会の実現に挑戦する

CO₂排出量目標

2030年度 ▲50%(2013年度比)

2050年度 排出実質ゼロ

2023年度のCO₂排出量は2013年度比▲25%
2030年度▲50%に向けて、▲25%の対策が必要



「オールとよた」で実施する取組

「とよた・ゼロカーボンアクション」及び

「とよた・涼活アクション」の推進 1,552万円

市民による脱炭素社会の実現

プラスチック製品の資源化の促進 2,036万円
令和9年度運用開始に向けた啓発

スマートハウス等への補助 2億7,522万円
新たに「脱炭素志向型住宅」に対する支援を実施

事業者による脱炭素社会の実現

設備導入への支援 2億円
(令和9年度 債務負担行為 1億円)

行政による脱炭素社会の実現

次世代型太陽電池の活用実証・ZEB化の調査

1,876万円

「ミライ実現戦略2030」の推進

つながる つくる 暮らし楽しむまち

施策別事業集P13,14



取組目標⑤ 脱炭素社会の実現に挑戦する

新たなエネルギーや技術の利活用

FC商用車導入への支援 1億1,150万円
トラックに加え、新たにバス・タクシーに対してもFC商用車導入を支援

水素活用のプロモーション 1,614万円
水素関連実証支援事業、水素人材育成講座を実施

水素燃料費差支援 3,228万円
市内水素ステーションにおける水素燃料費について既存燃料費との価格差及び低炭素水素に係る費用を支援

設備導入への支援【再掲】 2億円
(令和9年度 債務負担行為 1億円)

水素社会構築戦略

令和7年5月に策定した「水素社会構築戦略」に掲げる「世界で一番水素をつかえるまち」の実現に向けた取組を推進



市民生活の「安全・安心」確保

施策別事業集P15

「ミライ実現戦略2030」の推進のほか安全・安心を確保する事業を確実に実施

健康・福祉

- 拡** 「ずっと元気！プロジェクト」 4億856万円
公民連携で高齢化の進展などに伴う介護リスク上昇に対応するため、成果連動型の介護予防事業を実施
- 拡** 予防接種の実施 22億1,133万円
B型肝炎、ロタ、带状疱疹等の定期接種を実施
妊婦を対象としたRSウイルスワクチンの定期接種を開始
麻疹・風しん、おたふく等の任意接種に対する助成を実施
- 生活困窮者等への支援 8,371万円
生活支援や就労支援のほか、市営住宅等を活用した一時的な居住支援を実施
- 新** (仮) 地域共生社会推進シンポジウムの開催 1,000万円
本市の取組の多方面への発信及び公民連携を基盤とした地域共生の一層の推進

交通安全・防犯

- 自転車の安全利用啓発 2,050万円
令和8年4月1日から自転車の交通違反に導入される交通反則通告制度（青切符）について警察等と連携して周知し、引き続き自転車乗車用ヘルメット購入費を補助
- 高齢者世帯への訪問 1,377万円
交通安全・防犯に係る啓発活動を実施
- 拡** 交通事故対策の推進 3億164万円
交通安全施設を整備し、事故防止対策を推進
安全・安心な通学路環境の確保を図るため、通学路安全対策計画を策定
- 主要交差点への防犯設備設置 1,436万円
主要交差点に防犯カメラを設置し、市民の防犯意識の向上を図るとともに、犯罪の発生を抑止

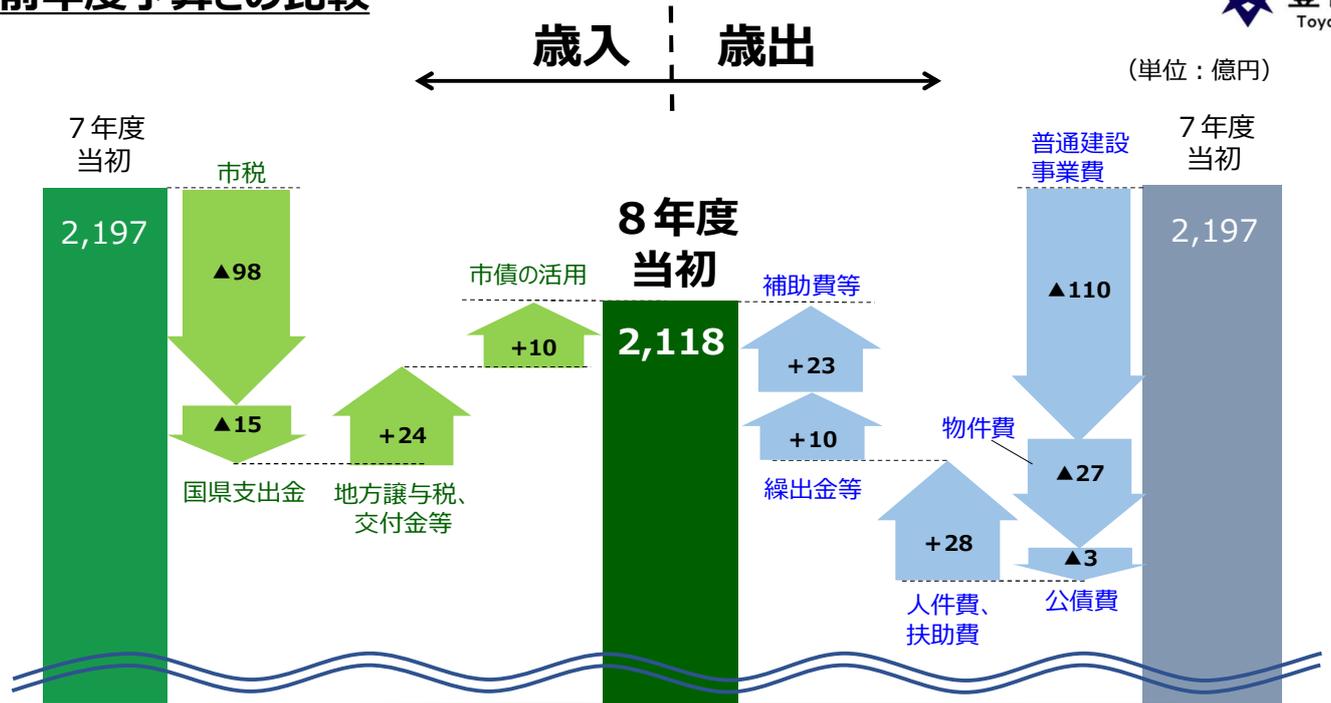
16

一般会計当初予算

- ・ 前年度予算との比較
- ・ 歳入の特徴(市税・市税以外の歳入・市債(借入金)・基金(繰入金))
- ・ 歳出の特徴(義務的経費・その他経費・普通建設事業費)
- ・ 更なる歳入確保、事業・事務の最適化等の推進

17

前年度予算との比較



18

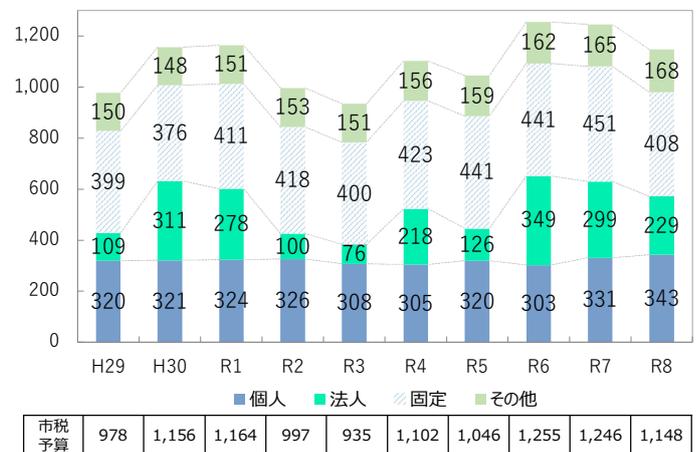
歳入の特徴<市税>

- ・市税は、**1,148億円** (対前年度98億円の減)
- ・個人市民税は、給与所得の増等による影響で12億円増
- ・法人市民税は、企業業績の変動等による影響で70億円減
- ・固定資産税は、大規模償却資産の県課税等による影響で43億円減

【主な市税の対前年度比較】 (単位：億円)

	8年度	7年度	増減
個人市民税	343	331	12
法人市民税	229	299	▲70
固定資産税	408	451	▲43
その他市税	168	165	3
計	1,148	1,246	▲98

【市税当初予算額の推移】 (単位：億円)



19

歳入の特徴＜市税以外の歳入＞

- ・国県支出金を始めとする歳入を積極的に確保
- ・基金・市債を効果的に活用し、事業実施のための財源を確保

(単位：億円)

区分	8年度	7年度	増減額	主な増減理由
譲与税,各種交付金	194	176	18	地方消費税交付金 +14.1億円 環境性能割交付金 ▲3.6億円
地方特例交付金	9	6	3	
国県支出金	454	469	▲15	障がい者自立支援事業費負担金(国・県) +12.3億円 給食費負担軽減交付金 +11.8億円 物価高騰対応臨時交付金(生活者・事業者支援分) +8.3億円 GIGAスクール構想推進事業費補助金 ▲14.2億円 連続立体交差事業費補助金 ▲13.4億円 児童手当負担金(国・県) ▲11.0億円
繰入金	139	139	—	
諸収入	52	57	▲5	デジタル基盤改革支援補助金 ▲3.9億円
市債	50	40	10	
その他歳入	72	64	8	
計	970	951	19	

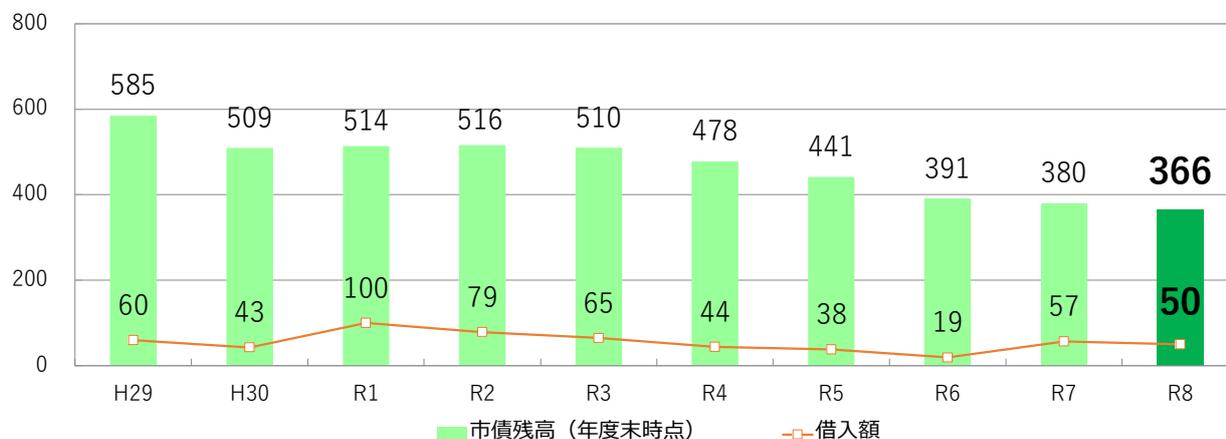
20

歳入の特徴＜市債(借入金)＞ 令和8年度借入 50億円

- ・健全財政の維持に留意しつつ、将来のまちづくりへの投資に必要な事業や市民サービスの提供に活用

【市債残高(年度末時点)と借入額の推移】

(単位：億円)



元金償還額	121	119	95	77	71	77	75	69	68	64
-------	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----

※H29～R6は決算額、R7には補正予算分を含む、R8は当初予算額

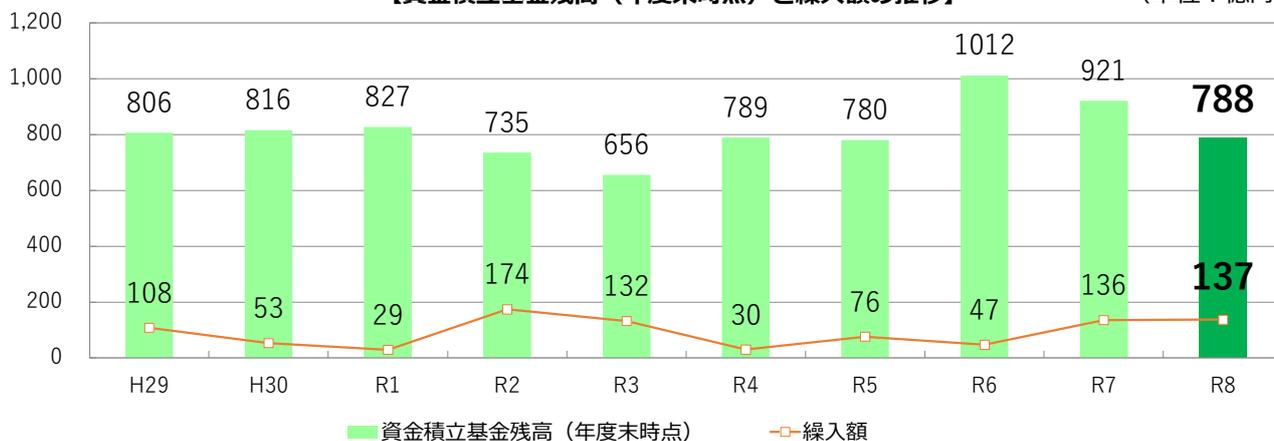
21

歳入の特徴<基金(繰入金)> 令和8年度基金取崩 137億円

- ・計画的な施設整備等に活用 (都心環境計画推進基金 13億円、公共施設安全安心基金 10億円など)
- ・地域課題の解決や安全対策に活用 (地域づくり振興基金 9億円)
- ・年度間の財源調整に活用 (財政調整基金 86億円)

【資金積立基金残高(年度末時点)と繰入額の推移】

(単位:億円)



積立額	49	63	40	82	53	163	67	278	44	4
-----	----	----	----	----	----	-----	----	-----	----	---

※H29~R6は決算額、R7には補正予算分を含む、R8は当初予算額

歳出の特徴<義務的経費>

- ・義務的経費は増(人件費・扶助費は増、公債費は減)

(単位:億円)

区分	8年度	7年度	増減額	主な増減理由
人件費	387	369	18	一般職員 給与・手当等 +11.1億円 一般職員 退職手当 +6.6億円 会計年度任用職員 報酬・手当等 +1.7億円
扶助費	446	436	10	障がい福祉介護・訓練等給付 +15.7億円 教育・保育給付費 +5.3億円 児童手当 ▲12.0億円
公債費	67	70	▲3	償還元金 ▲3.6億円 利子 +0.7億円
計	900	875	25	

歳出の特徴<その他経費>

・第9次総合計画を推進するほか、市民生活の安全安心を確保する事業は着実に推進

(単位：億円)

区分	8年度	7年度	増減額	主な増減理由
物件費	421	448	▲27	情報政策推進費、情報システム関係費 小・中・特別支援学校タブレット更新 + 2.6億円 ▲34.3億円
維持補修費	42	41	1	公共施設維持補修費の増
補助費等	299	276	23	臨時特別水道事業補助金 +14.0億円 下水道事業負担金 + 6.0億円 産業立地設備投資奨励金 + 4.2億円 物価高騰対応定額減税の不足額給付費 ▲12.0億円
普通建設事業費	341	451	▲110	地域体育館等の空調設備整備事業 +10.8億円 名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業 ▲43.9億円 高機能消防指令システム等整備事業 ▲37.5億円
繰出金	89	86	3	介護保険事業への繰出金 +3.0億円
その他	26	20	6	
計	1,218	1,322	▲104	

24

歳出の特徴<普通建設事業費>

・将来のまちづくりや市民生活の安全安心の確保に必要なハード整備を計画的に推進

令和8年度当初予算

341億円

+国の大型補正等による令和7年度3月補正予算

42億円 (令和8年度に繰越)

383億円 ※維持補修費を合わせると425億円

■ 将来を見据えたまちづくりへの投資

※ () 内は前年度比較

名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業	32.6億円 (▲ 43.9億円)
都心環境計画推進事業	35.7億円 (+ 0.7億円)
若林東西線整備事業	10.8億円 (+ 10.5億円 (3月補正8.2億円))
中央公園第二期整備事業	10.2億円 (+ 7.7億円)

■ 市民生活の「安全・安心」確保

※ () 内は前年度比較

渡刈クリーンセンターの大規模改修事業	18.9億円 (▲ 6.4億円)
地域体育館等の空調設備整備事業	10.8億円 (+ 10.8億円)
道路・橋りょう・河川の防災対策事業	10.5億円 (▲ 1.3億円)
市庁舎の長寿命化改修事業	6.1億円 (▲ 12.7億円)

25

更なる歳入確保、事業・事務の最適化等の推進

● 積極的な歳入確保の取組 **32.2億円** ※令和7年度3月補正（13.2億円）を含む

- 国県補助金等の積極的な確保
- 廃棄車両等の売却
- 寄附金の積極的な確保 など

● 事業・事務の最適化等の推進 **▲10.2億円**

- 消防車両の見直し
- ものづくり創造補助金の見直し
- 決算に基づく適切な予算配分 など



SDGs 未来都市とよた
Sustainable Development Goals Future City, TOYOTA CITY



主な取組は別冊「施策別事業集」を
御参照ください

